

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本方針

教育サービスの質を徹底的にアップさせ、生徒・保護者の満足度、売上高・利益額の増加、株主への利益還元をバランスよく充足させること

展開校舎数
10道県

② 中長期の経営戦略

1. 快適な学習空間の提供

学習効果が最大限期待できる機能的な校舎を開設。インターネット環境などのインフラを構築し、高度なニーズに対応

3. 映像配信サービスの提供

映像ビジネス分野において、教育コンテンツの動画配信サービスを提供。家庭及び教育現場での学習効果を高める

2. 現役高校生部門の拡充

膨大な潜在的ニーズがあるにもかかわらず、全国的にも運営ノウハウが確立されていない現役高校生部門を拡充

4. 個別指導分野の強化

習熟度に合わせたきめ細かい指導を徹底し、幅広い学習ニーズに対応

③ 対処すべき課題

① 小中学部の教育サービス充実

- ・ 少人数、学力別クラス編成体制で最適の教育サービスを提供
- ・ 映像授業を併用し複数教科の教育サービスを提供
- ・ 映像授業でアシスタント講師導入をクラス運営の標準化

② 高校部の生徒確保・進学実績強化

- ・ 小中学部からの進級体制を強化し高1生の段階から生徒確保
- ・ 少人数、志望大学別、高校別クラスを拡充
- ・ 総合型選抜・学校推薦型選抜対応の教育サービス充実

③ 難関大学対応の強化

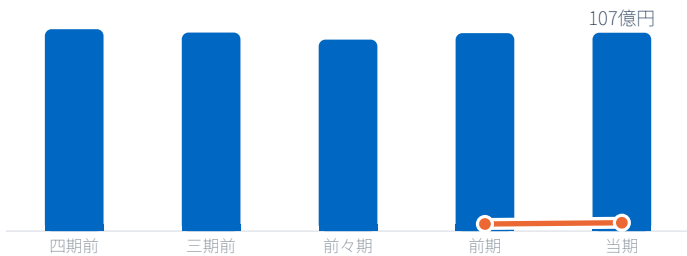
- ・ オンライン東大・医進コースを拡充して難関大学合格実績を伸長

面接で使えるポイント

- ・ 少子化という厳しい経営環境下で、10道県への校舎展開と優秀な人材確保を両立させる戦略
- ・ 映像授業とアシスタント講師の導入で、集中力継続や複数教科対応など新しい教育課題に対応
- ・ オンライン東大・医進コース拡充による難関大学合格実績で、ブランド確立を目指す成長戦略

証券コード 4678

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
107億円営業利益率
4.2%財務健康度
36点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 36.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
37.8歳
サービス業内 288位/527社平均勤続
12.5年
サービス業内 77位/527社女性管理職
5.1%
サービス業内 333位/371社男性育休
60.0%
サービス業内 210位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)秀英予備校【4678】：決算情報

